



自分たちで決めた「問い」の解決のために
池の生き物の観察をしています



自分の「学び」を友達に発表しています

本校では、児童一人一人が自ら学び方を選択し、自立した学習者になることを目指し、月に1回、探究的に学ぶ時間を設定しています。児童は自分で決めた「問い」の解決に向けて、自分で計画した活動を実施していきます。学校図書館の資料を活用して調べたり、理科室の器具を使って実験したりするなど、活動内容も活動場所も多岐にわたります。これらの活動で得た「学び」は、毎年11月と2月、友達や保護者、地域の方々に発表しています。令和6年度に行った児童アンケートからは、9割の児童が「人前で話す活動を経験することで、自信がついた」と答え、「他教科にも探究の仕方を生かしている」と答えた児童は7割を超えています。